

市民がつくる環境都市こまき



こまき環境広報

編集：こまき環境市民会議

小牧市は環境都市宣言のまち（平成17年11月施行）

「小牧市快適で清潔なまちづくり条例」が、平成20年4月1日に施行されて10年になります。

第6条は「空き缶等や吸い殻等の放置、投棄の禁止」となっています。

路上の「ごみゼロ」を
目標にしましょう!!



一人ひとりが道路に「ごみ」が落ちていれば拾い、公園や児童遊園に「ごみ」が落ちていれば拾うということを意識して行ってみましょう。

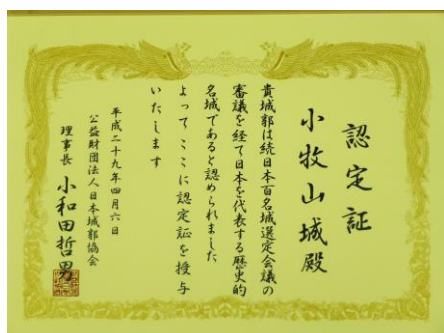
生ごみ・すいがら（白袋）、プラごみ（緑袋）、紙（緑袋）、ペットボトル（緑袋）、空き缶（緑袋）など色々あります。それぞれ分別して、決められた色のゴミ袋に入れましょう（不燃物は赤袋）。

一人ひとりが、まわりを清潔にすることで、住みやすいまちづくりができます。

観光に来られる人が増えると思います。
清潔な小牧市、美しい小牧山と城を見て頂きましょう。



平成29年4月に小牧山城が「続・日本100名城」に選ばれました。



Google マップより小牧山を望む

会員のつばやき

「散歩の途中で、いろんなごみを見つける。拾って帰り、分別する。捨てられているごみは、ほぼ同じ場所に同じようなごみが捨てられている。同じ人が捨てているものと推定できる。前に捨てたごみがなくなっていることに気付いていると思う。清潔なまちづくりのため、この悪い習慣はやめませんかねえ。」

環境映画鑑賞会を開催します！



小牧市環境キャラクター
エコリン

今年の映画は『不都合な真実』

「不都合な真実」(ふつごうなしんじつ)は、アル・ゴア元アメリカ合衆国副大統領主演の2006年のアメリカ映画です。この映画は、第79回アカデミー賞長編ドキュメンタリー映画賞などを受賞し、また、主演のアル・ゴア氏は、この映画で環境問題啓発に貢献したとしてノーベル平和賞を授与されました。



アル・ゴア氏が、自分の生き立ちを辿りながら、地球温暖化を危惧した環境映画です。

過去の気象データや温暖化により変化した自然の光景を用い、環境問題を直視しない政府の姿勢を批判しながら、自然環境を意識しつつ日常生活を送ることの大切さを訴えています。

開催日：平成29年8月26日(土)

会場：まなび創造館5階 あさひホール

開場：13時00分

開演：13時30分



Copyright (C) 2006 by PARAMOUNT CLASSIS, a Division of PARAMOUNT PICTURES. All Rights Reserved. TM.(R) & Copyright(C) 2010 by Paramount Pictures. All Rights Reserved.

この秋「不都合な真実Ⅱ」公開予定です。

皆様のご来場をお待ちしています。

こまき環境市民会議と一緒に活動しませんか！

こまき環境市民会議は、小牧市民・市民団体・事業者・行政が協働して環境活動を推進することにより、持続可能な社会の実現に寄与することを目的としています。環境活動を推進し、環境に関する情報交換や環境フェアの開催など、市民への情報提供を行っています。この趣旨に賛同いただける方はお気軽にご参加ください。

ホームページ： <http://komakikankiyoushimikaigi.jp/>